

# 電子書籍中間(交換)フォーマット 統一案とIEC62448改訂

2010年6月2日

日本書籍出版協会

IEC TC100 TA10 TAM

植村 八潮

# ワンソースマルチユースシステム

- オーサリングツールと連動したワンソースマルチユースシステムを開発。
- 端末に依存するフォント、画像サイズ、音声／動画などのメディア変換を行い、自動で各端末向けコンテンツを出力する。

## ワンソースマルチユースシステム

### 出版社A 素材データ



### 出版社B 素材データ



### 出版社C 素材データ



### 端末モデル

端末名: 端末A  
画面サイズ: 480x240  
内蔵フォント: Font A  
画像: JPEG、PNG  
音声: MP3  
動画: MP4

中間データ形式  
各端末向けコンテンツを生成するための元となるデータ。

### 中間データ形式



インポート

インポート

インポート

OSMU  
変換

### OSMU変換(ワンソースマルチユース変換)

端末モデルに従い、中間データから端末で再生可能かつ最適形式に変換する。

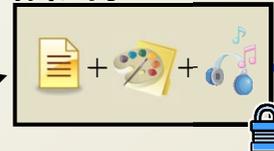
画像: 画面サイズに応じて最適なサイズに拡大縮小  
音声/動画: 端末で再生可能な形式に自動変換

### 端末A向けX MDF



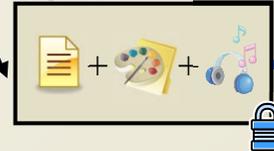
端末A

### 端末B向けX MDF



端末B

### 端末C向けX MDF



端末C

これまでの実績を出発点として、皆様にご賛同頂きながら、下記のような活動をご提案させていただきます。

## (1) 日本語対応の実績に基づく統一規格の創出

国内で実績がある他社フォーマットとXMDFを融合し、デジタルアーカイブで必要となる長期保存向け拡張を実施した統一規格を各社様と連携して創出致します。

## (2) 国際標準の実現とその拡張

日本発の国際標準として既に成立済みのIEC62448をベースに、他デファクトフォーマットとの融合も視野に上記統一規格に対応し、国際標準の改訂に取り組みます。  
また、今後も皆様のご意見を基に新たな拡張にも対応致します。

## Conceptual model for multimedia e-publishing

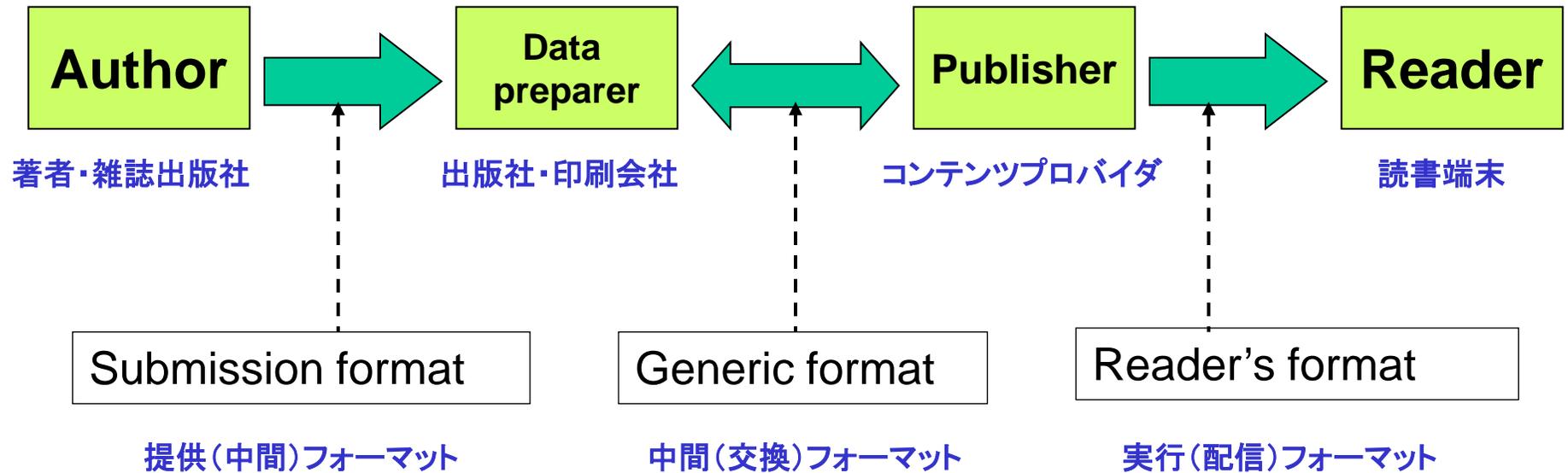


Figure 1 - Contents creation/distribution model

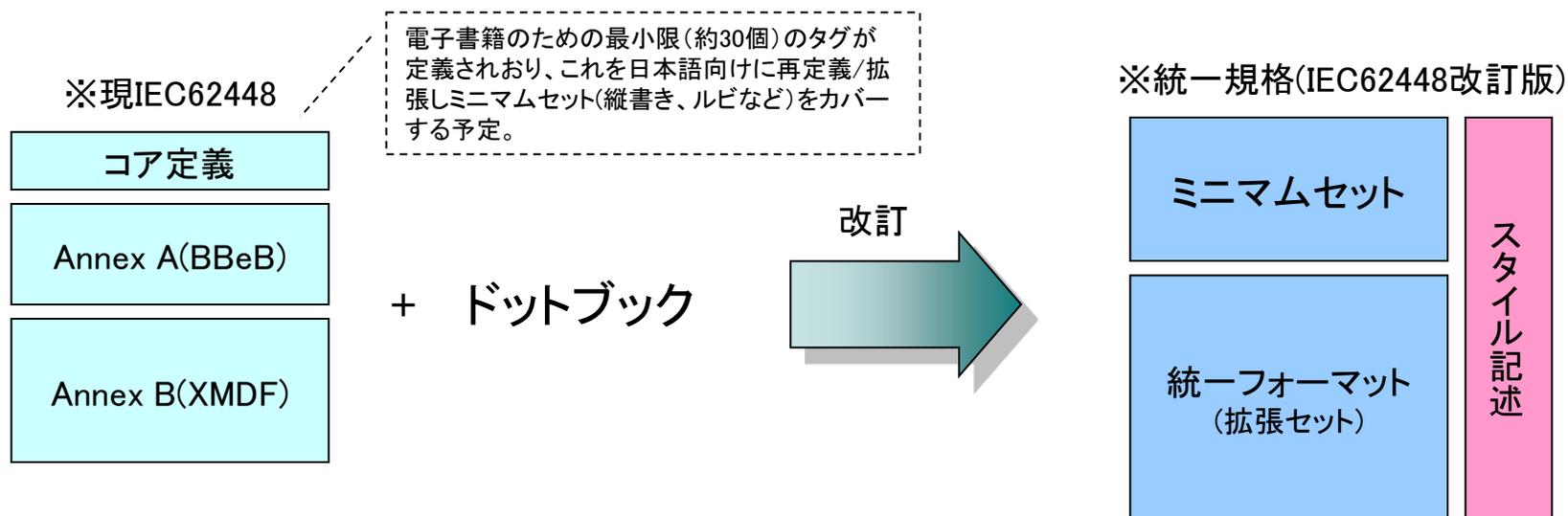
# 中間(交換)フォーマット統一規格に対する提案

## (1) 日本語対応の実績に基づく統一規格の創出

- 統一規格として、「中間(交換)フォーマット」の位置付けを提案。  
→ 配信フォーマットではなく、コンテンツを交換する為のフォーマットの位置付け。
- 日本語(縦書き)で実績のあるボイジャーのドットブックやXMDFなどから抽出した
  - 日本語ミニмумセットと
  - ミニмумセット以外を拡張セットとして融合したXML記述フォーマットを策定する。
- このフォーマットでは、コンテンツデータとスタイルの記述を分離する。

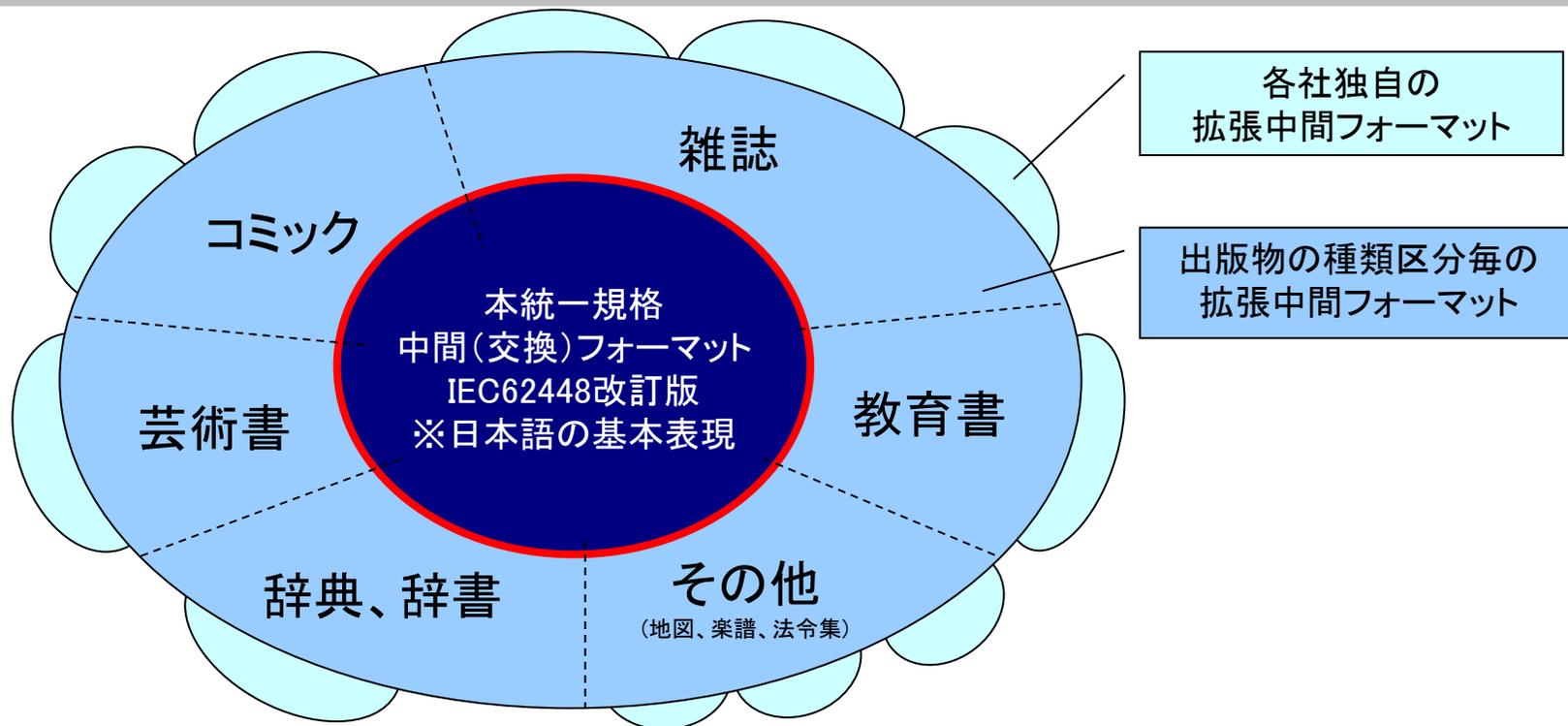
## (2) 国際標準の実現

- IEC62448のメンテナンス(改訂)として国際標準化を進める。



# 中間(交換)フォーマット統一規格のスコープ

- 統一規格のスコープは、多様な出版物における“日本語の基本表現部分”である。
  - 小説系は統一規格のカバー範囲となるが、より複雑な表現が必要となる雑誌、芸術書、教育書などや、紙書籍での利用(印刷)を考えた場合、基本表現は統一規格で共通化するものの、統一規格の外に出版物の種類区分毎の拡張中間フォーマットが存在するものと想定する。
  - また、そのさらに外側には、各社が独自に拡張する中間フォーマットが存在するものと想定する。
- これら、専用／独自拡張フォーマットは、統一規格のスコープ外とする。



# 電子書籍中間(交換)フォーマット統一規格グループ

- 日本語電子出版物の流通と普及促進を目的に、中間フォーマット統一と標準化をはかる。手始めとして、電子出版物に共通する「基本表現」の確立を急ぐ。
- 具体的には、シャープX MDFとボイジャーT-Timeの規格を統一し、現在販売されている日本語電子書籍(4~5万点)のシームレスなビジネスへの展開をはかる。
- 中間フォーマット統一規格をIEC62448改訂案として提案し、オープン化と継続性を担保する
- 各種配信フォーマットへの変換を容易にし、各種電子書籍端末への対応を可能にする。

## 【中間フォーマット統一規格グループ】(参加団体追加の可能性あり)

- JEITA TA10(e-Book標準化)対応標準化グループ
  - 国際標準化原案の作成担当
- シャープ
- ボイジャー
- 日本電子書籍出版社協会常任理事会(5月21日)
  - 「統一案を積極的に支援, 協力していく」
- 日本書籍協会理事会(5月25日)
  - 「電書協の方針を支持する」
- 大日本印刷
  - 「電子書籍の中間フォーマットの標準化に向けた取組に賛同し, 協力していく」
- 凸版印刷
  - 「本取組の主旨に賛同・協力する」

# スケジュール案

IEC62448の改訂（メンテナンス）の想定スケジュール

